道徳科×ＳＤＧｓ

南風原町立南風原中学校

日　時　：10月5日（火）５校時	学　級：1年5組	授業者：大城真紀子

単元名・教材名	世界平和のために（Ｃ　国際理解、国際協力） 「花火に込めた平和への願い」（日本文教出版『明日を生きる１』）	
本時のねらい	互いの文化や価値観を尊重するとともに、国際的視野に立って、世界の平和に貢献しようとする態度を養う。	
SDGｓの視点･工夫点	・目標16「平和と公正をすべての人に」 すべての人が法や制度で守られ、安心して暮らせる ・目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」 持続可能な開発のため必要な行動、方法の強化。	
学習の展開	導入	・平和な社会とはどのような社会か？ ・長岡市の花火大会に関する動画を視聴し歴史的背景を知る。
	展開	・教材を読み、内容を整理する ・考え、議論する
	まとめ	・振り返る ・平和とは何かを考える。

【授業のようす】

【生徒の振り返り】一部掲載

□私は今まで人が幸せなら平和だと思っていました。でも最後に「人が幸せなら平和？」と言われて、それは違うと思いました。環境の問題でもあると気づきました。

□平和は、環境、動物、すべての人、生き物などが幸せに生きることができることだ。互いの文化、考えなどを尊重しあって国どうしが協力し合い、未来に向かって少しずつ進んでいくことが大事。

□授業前は、みんなが笑顔で差別や不平等がないのが平和だと思ったが、授業後は、人間の問題を解決しただけではなく、動物や環境にも影響し合っていることが分かった。